7.3 取水放流設備導水管線形及び周辺掘削形状修正検討

実施工時において、放流設備の導水管は取水設備から貯水池内を通り、仮排水路トンネル呑口部から仮排水路トンネル内に配置する計画となっている。

本検討では、施工されている仮排水路トンネルの線形を施工業者より受領し、明かり部の導水管線形および割付けの変更とそれに伴う周辺掘削形状の見直しを行った。

なお、掘削勾配等については既往検討と同様に 1:0.8 とした。

次頁以降に、施工業者より受領した仮排水路トンネル線形、掘削形状および導水管配置図、導水管割付図を示す。

図- 7.3.1　トンネル線形の相違（施工業者測量結果）

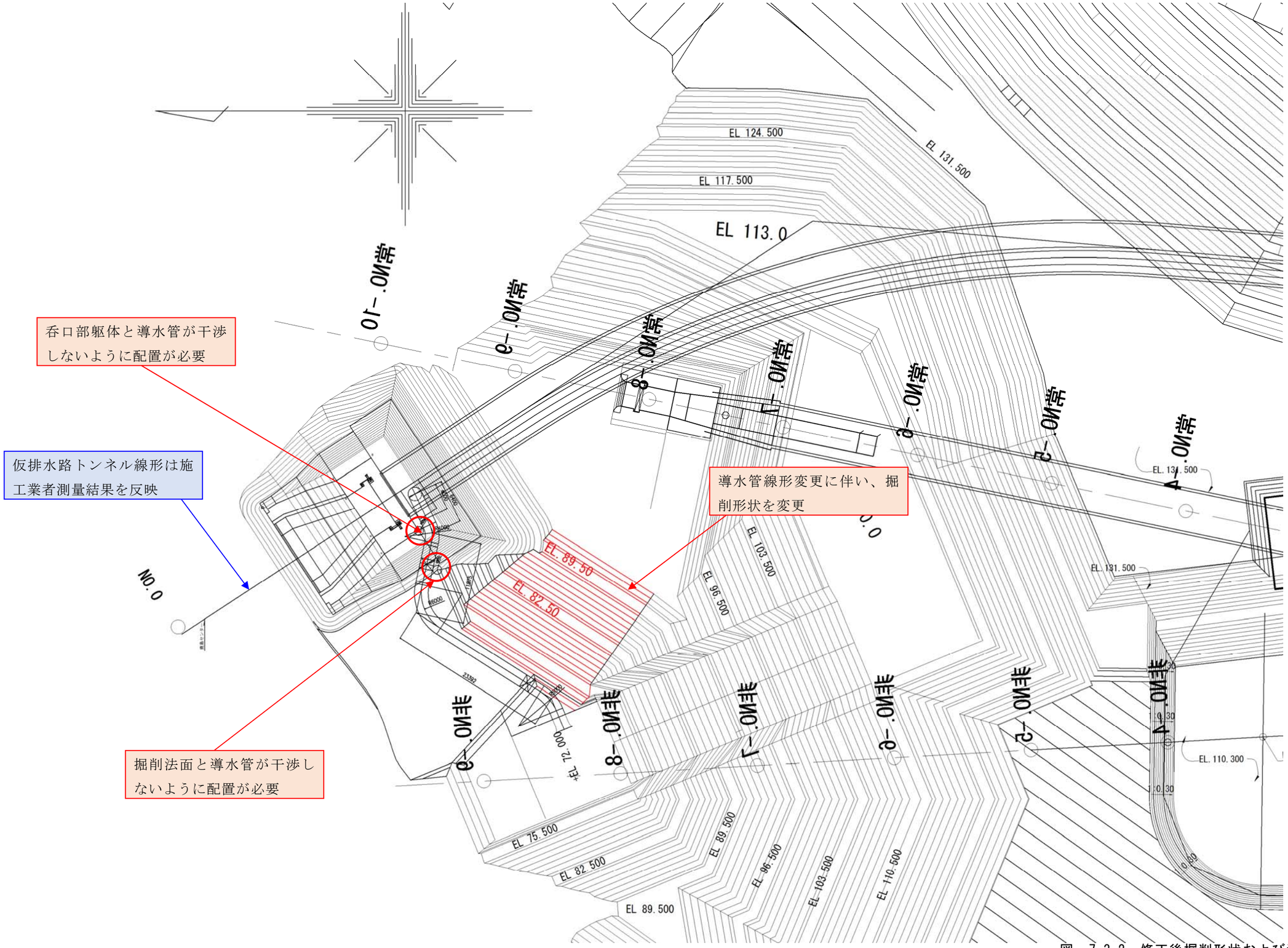
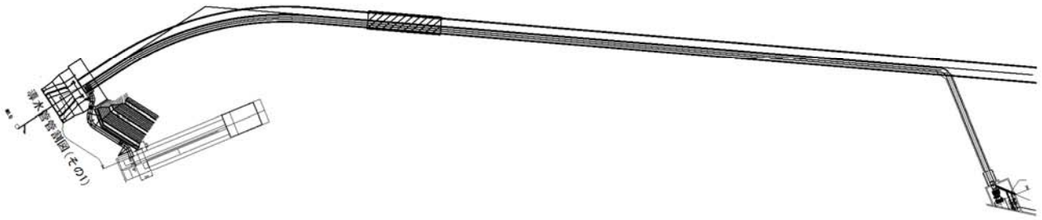


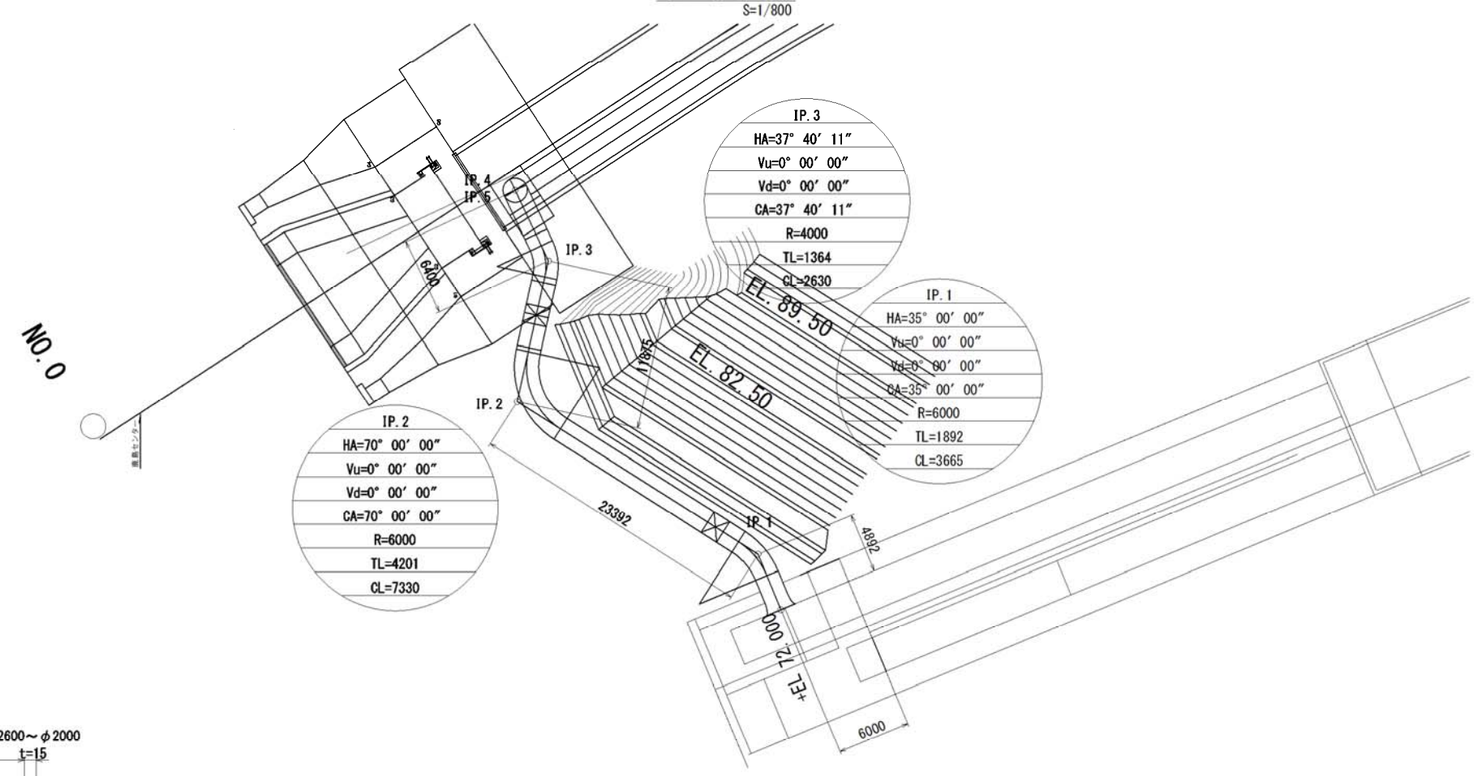
図- 7.3.2　修正後掘削形状および導水管配置図

導水管管割図（その1）

導水管平面配置図
S=1/1500

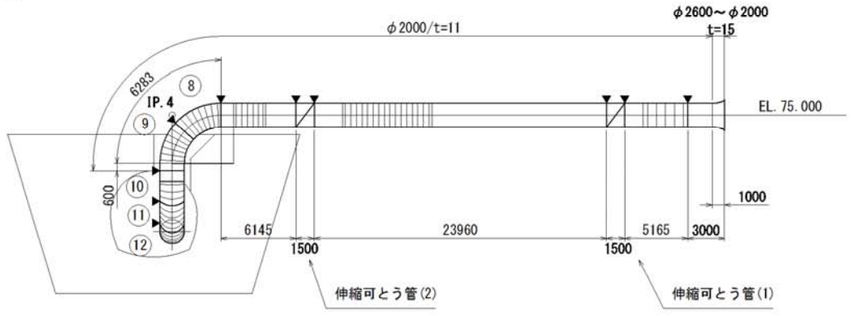


平　面　図
S=1/800



IP.4
HA=0° 00′ 00″
Vu=0° 00′ 00″
Vd=90° 00′ 00″
CA=90° 00′ 00″
R=4000
TL=4000
CL=6283

縦　断　図
S=1/800



平成 27 年度	図面番号		
事業名			
河川路線名	安　威　川　ダ　ム		
工事名	安 威 川 ダ ム 建 設 工 事		
施工地名	茨木市大字生保～大字大門寺 外		
図面名	導水管　管割図(その1)	縮尺	図示
大阪府安威川ダム建設事務所			